

心電図検定 4 級から 3 級合格を目指して

栗田 康生

国際医療福祉大学大学院 (特定行為看護師養成分野責任者)

モニター心電図はナースの毎日の業務で必ず使います。でも心電図を勉強しようと思って心電図の本を見ても、専門用語がたくさん出てきてなかなか読み進めない方が多いのではないのでしょうか？

「～～疾患です」と患者さんが現れることもないので、心電図波形を先に見て、病態や疾患を推察していかなければなりません。業務の中で患者さんへの電極貼付はできても心電図を読み取ることが苦手な方が多いかもしれません。

心電図は「図形」ですから、その形には病態のヒントがたくさん隠れています。どの形が病態を表し、どの形が疾患の決め手となるのでしょうか？

本セッションではモニター心電図のみならず、12誘導心電図の基本から読影の初歩的なノウハウを解説していきます。

いよいよ第6回心電図検定が近づいてきました。検定試験3級4級に向けての学習対策なども盛り込んでいきますので、ぜひ多くの看護師の皆さまに参加してもらえればと思います。